土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　二級河川　矢野川水系　花上上川　外　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.3(堀田奥川)	**調査位置**	広島市安佐北区狩留家町　地内			**北緯**	34° 28′ 2.5″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2021年 3月 19日 ～ 2021年 3月 22日	**東経**	132° 35′ 43.4″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 235.72m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 26°
総削孔長	7.00m	**使用機種**	**試錐機**	東邦D1-B	**エンジン**	ヤンマーNFD-12	**ポンプ** 東邦 BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
	234.92	0.80		礫混じり砂		茶褐～淡褐	rd2		完新世	表層は腐葉土。以深、細～中粒砂主体。GL-0.60m以深より、φ20～60mmの角礫を混入する。	7.10
1	233.92	1.80		花崗岩		灰			後期白亜紀	比較的硬質な花崗岩（CM級）コア肌滑らかで、10～40cmの棒状コアで採取される。	
2				花崗岩		褐灰				花崗岩の風化帯（DH～CL級）採取するが、風化が進行しており、GL-2.50mまで、ハンマー打撃でマサ土～岩片状で採取される。以深は、棒状コアで採取されるが、亀裂を多く有して、コア肌はざらざらしており、ハンマー打撃で礫～岩片状に砕ける。	
3											
4											
5	230.32	5.40									
6	228.72	7.00		花崗岩		淡灰				比較的硬質な花崗岩（CM級）棒状コアで採取されるが、亀裂有し、短柱状コアとなる。亀裂面は一部、粘土～砂を挟む。コア肌は全体として滑らかであるが、一部ざらざらした状態となる。	
7											
8											
9											

標準貫入試験

深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	N値
1.00	貫入不能			50/0			
2.15	17	20	13	50/50	250		60
2.40	貫入不能			50/0			
3.00							
4.00	貫入不能			50/0			
5.00	貫入不能			50/0			
6.00	貫入不能			50/0			
7.00	貫入不能			50/0			

深度－N値図：0　10　20　30　40　50

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					3/19
					3/20
					3/22